

鵜沼自治連だより

発行：鵜沼地区町内会自治会連合会
 発行人：石井 博之
 事務局：藤沢市鵜沼海岸2丁目10-34
 鵜沼市民センター内
 Tel.33-2001・FAX33-2203

鵜沼自治連は鵜沼地区の町内会・自治会のつながりです 防災を核として地域生活の向上を図っています

新企画地引網体験

台風の影響により中止になりました、残念！

海の近くに住んでいながら地引網を知らない子どもたちにぜひ体験させたい！そんな町内会長さんの熱い想いを受けて、初の事業として9月23日に実施を計画いたしました。参画町内会から委員を出していただき、実行委員会を結成。参加者は中学生以下の子ども150名を含む総勢464名にのぼり、委員一同、子どもたちのためにと張り切って工夫を重ね、協力し合いながら準備を進めてきました。

台風による天候の急展開に緊張が高まる当日早朝。漁はできそう、でも小雨と冷え込みが続く。やはり子どもたちの健康を優先しよう、苦渋の想いで中止判断に至ったのです。今後は実行委員会運営のメリットを活かしながら、本事業のブラッシュアップを図りたいと考えています。

鵜沼地区 総合防災訓練

日時：2026年10月31日(土) 10時～11時30分

(小雨決行・荒天中止 延期はございません)

場所：鵜沼小学校 体育館 校庭

南海トラフ巨大地震や関東首都直下地震の発生が予測される中で、熊本では震度7の大地震が発生しました。また、豪雨災害も各地で頻発しています。日頃の備えと町内会・自治会の助け合いが重要視されています。災害時には各地域団体との連携が欠かせません。訓練をととして地域防災力の向上をめざしましょう。

●感震ブレーカーを設置しよう！ 地震による火災の過半数は電気が原因です

各種見本を展示します

製品ごとの特長・注意点を踏まえ
適切に選びましょう。



簡易型感震
ブレーカー



●豪雨災害に備え浸水歩行訓練を体験しよう



流水プールの中を歩きます



豪雨時の避難は

- 危険が迫る前に避難しましょう。
- 必ずくつをはきましょう。
- 持ち物はリュックに入れ両手を使えるように。
- 水の中を歩く時は足元を長い棒で確認して歩きましょう。

あ と が き

昨今の日本に於ける自然災害の発生は凄まじく、台風に伴う豪雨や線状降水帯による浸水被害が続出しています。鵜沼地区の地域特性からいつ発生してもおかしくありません。自分の命は自分で守る、自分の家族は自分で守る、自分達の地域は自分達で守る。「備えよ、常に！」総合防災訓練に参加しよう！

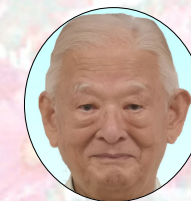
鵜沼地区自治連の公式webサイトが開設されました。自治連だよりを始めとして、多くの情報がここから発信されます。是非御覧ください。



進めよう、連帯と協調で活動を！



新体制で臨む新事業



2026年(令和8年)度の総会と臨時総会について (報告)

鵜沼地区町内会自治会連合

会長 石井 博之

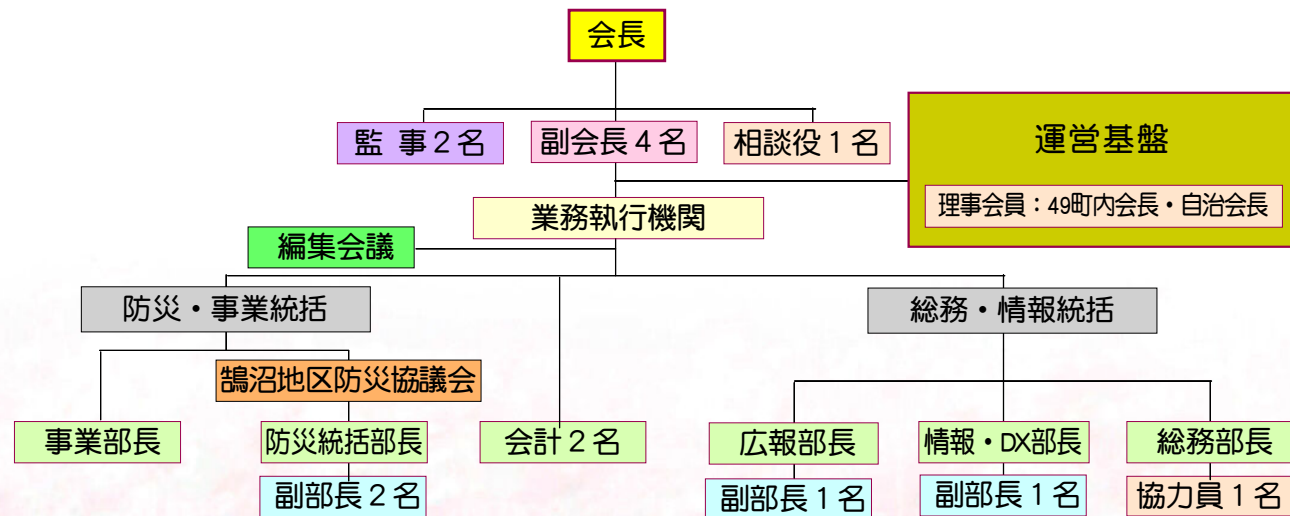
2026年度は改選期でないため大幅な人事や組織の変更は、当初は予定外でした。デジタル化が不可避なことは認識済みでしたが、急を要することでないかと推測していました。ただ生活様式の変化に伴い自治会加入率の低下が収まらない中、デジタル化の波は意外と速いと判断し急遽組織の見直しと人材の選定に踏み切りました。

2026年度総会に提案した主要な議題は、1. 情報連絡部を広報部と改称、デジタル化になじめない方々への配慮は不可欠なため、従来の印刷版の自治連だよりを継続する。記事・内容は、編集会議で決定する。2. デジタル・DX部を新設、对外情報発信をデジタル化により迅速に行い、又議事録作成はNottaを使い効率化を図る。3. 「2025年度事業報告と決算報告」は、全て全員一致で承認されました。「役員に一部改正(案)及び2026年度事業計画(案)および収支予算(案)」は承認されました。4. 「規約の一部改正」では、なり手不足と役割の平等負担を解消のため「常任理事の輪番制」を提案した。常任理事の輪番制は最終合意されましたが運用面で異論が続出し、臨時総会で再審議となった。5. 8月22日の臨時総会開催に際し事前のアンケート調査と自由意見に基づき「常任理事制度の廃止」を提案、全員一致で賛同され創立以来の制度は廃止となり、役員会との合同会議も廃止となった。6. 自治連の主要行事は、会員の皆様への事前説明とご理解が必要なため、①「総合防災訓練と公民館まつり等の行事」は、従来8月開催の理事会を9月に変更。②「次年度総会関連資料」の説明は、従来2月開催の理事会を4月に変更する。等の対応策を提案し、全員の賛同を戴き承認され本年度の実施となりました。

2026年度活動方針

1. 会員相互の交流と情報の共有を図り、デジタルの活用分野を広げる
2. 基幹事業である防災活動を推進し、地域防災力の向上を図る
3. 社会に地域貢献する活動に参画し、且つ見識を広げるため研修会を実施する
4. 広報活動を行い、自治連活動への理解と協力の輪を広げる
5. 地域内外の関連団体と交流し情報交換を行い、連携と協力体制を深める

鵜沼地区自治連新体制



新体制で臨む役員紹介



情報連絡部を情報・DX部と広報部に改編

情報発信のデジタル対応を目的に、従来の「情報連絡部」を「広報部」と改称し、新たに「情報・DX部」を新設しました。この「情報・DX部」は大きく二つのミッションを掲げています。

一つ目は情報、すなわち「情報のデジタル化」を推進するもので、自治連公式webサイトの開設、自治連発信のSNSメディアの運用を中心に据えます。コンテンツは、「デジタル版自治連だより」をはじめ、パソコンやスマホから簡単にアクセスできる自治連発信情報を送り出す予定です。

もう一つはDX、デジタルトランスフォーメーションです。これは単に情報をデジタル化するだけでなく、デジタルを軸に据えた課題抽出と業務フローを整理・統合して、「なりて不足」にも対応した将来的な業務改編を目指すものです。こうした調査・試行によって得た知見は、所属する町内会自治会にも発信・啓蒙を行ってまいります。

常任理事制度は廃止になりました

自治会役員会と自治会長全体会の間で緩衝・調整の役割を果たしていた常任理事制度について、総会で議決事項の1つになった「常任理事の輪番制の運用」は審議未了となってしまう、皆さんの意向を伺う為に「アンケート形式による意見の取りまとめ」を実施しました。

アンケート結果を踏まえ「常任理事制の廃止」を臨時総会に提案し、可決され廃止が決められました。

それに伴い常任理事に関する項目を削除する規約の改正が必要になった為、来年の総会にて規約の改正案を上程し、承認が必要となりました。

福祉講話 「ちょっと気になる」を福祉につなぐ

8月22日開催された理事会にて、鵜沼市民センター福祉担当職員の奥村望氏より福祉講話「ちょっと気になる」を福祉につなぐをテーマに、社会の現況に応じた地域の繋がりがいかに重要であり、誰でも出来ることであるというお話がありました。

現在のコミュニティの変化は一人暮らしの増加、高齢者世帯の増加と共に地域との繋がりが少なく「だれにも相談できない人が増えている」のが現状です。

藤沢市では地域共生社会の実現を目指しており、市民センターの福祉職は「ちょっとした困りごと」の最初の身近な相談窓口として対応してくださり、適確に専門部署に繋いでくれるそうです。町内の困りごとには力強い相談窓口ですね。

市社会福祉協議会から地域担当として派遣されているCSW（地域で暮らす人の困りごとを受け止めて支援先や地域資源に繋ぐ専門職、コミュニティソーシャルワーカー）さんと市民センター福祉担当職員の違いは、「じっくり寄り添う伴走者」と「なんでも受ける最初の窓口」と例えられ、相互の役割を理解して利用すればより早く困りごとの解決に近づくでしょう。

◎なぜ自治会の皆さんの力が必要なのか？

毎日地域を歩いている皆さんだからこそ、「いつもと違う」という一番大事なサインに気づくことが出来る。毎日そこに住んでいる皆さんの「直感」はどんな調査よりも正確で貴重な情報になるそうです。

◎地域で見守る「違和感」とは？

違和感とは「明らかに困っている人」ではなく、「いつもと違う様子」のことです。

◎違和感ってなに？（外から見える変化）

・洗濯物が数日そのまま干してある

- ・郵便受けがバンパンになっている
- ・雨戸やカーテンが閉めっぱなし
- ・夜なのに電気がつかない 等

◎違和感ってなに？（人の変化・直感）

- ・元気がない、表情が暗い
- ・挨拶をしなくなった
- ・急にやせた
- ・服装が汚れている（乱れている）
- ・化粧をしなくなった 等

「理由はわからないけど、なんとなく心配」という皆さんの直感が大切です。

「ちょっと心配な人がいる」とお伝えいただけるだけでいいんです。バトンを渡したらプロにお任せしましょう。

◎その方がどんな事で困っているか分からなくとも、そのまま市民センターにご連絡ください。問題を整理し、専門家への繋ぎをさせていただきます。

◎「空振り」を恐れないでください
連絡して「何でもなかった」なら、それが最良の結果です。

◎無理に異変を探す必要はありません

地域を守るのは、防犯だけでも、防災だけでもありません。「人を見守ることも地域づくりです」との纏めの言葉が何よりも心に響く素晴らしい講話でした。

鵜沼地区のキャラクター な～みん誕生



鵜沼地区の繋がりを目指して、47件の応募作品の中から選ばれました。あちら、こちらでお目にかかるのでよろしくお願いします。